GRIPS文化政策プログラム 特別セミナー2015

Artistic Creation in the Contemporary World

2015年 5月 7日（木）13:20-14:50

パフォーミング・アーツ（実演芸術）の制作や運営に関わる人たちにとって、自分たちのミッションを守りつつ、幅広い観客のニーズに応え、なおかつ現代社会に対して作品や公演の意義や魅力をアピールしていくことは大きな課題となっています。一つの作品をどのように概念化し、収斂し、他者とともに創り上げていくのか、どのようにして観客のニーズを把握し、観客と関わり合うのか、について改めて考えることが必要となっています。

講演：David Danzon氏

© Gary Mulcahey

今回の特別セミナーでは、都会の中心にひつじ牧場を出現させ、現実とファンタジーが交差する「ひつじ」(Les moutons)など、ユニークなライブパフォーマンスを繰り広げるカナダの劇団CORPUSを1997年に創立し、演劇世界における作品創造の最前線に立つ新進気鋭のアーティスティック・ディレクターDavid Danzon氏に、作品制作に関する実情や観客創造についての課題を中心にご講演いただきます。CORPUSは、日本では八雲国際演劇祭や東京芸術劇場TACT/FESTIVALなどで公演し、幅広い観客層から大好評を博してきました。

会場: 政策研究大学院大学 4階 研究会室
主催: 政策研究大学院大学 文化政策プログラム
言語: 英語
定員: 20名(要事前申込み、先着順、無料)

参加をご希望の方は、①氏名、②所属、③メールアドレスを明記の上、
4月30日(木)までに **gripsculture-ml@grips.ac.jp** までお申込み下さい。

お問合せ先： 政策研究大学院大学 文化政策プログラム
東京都港区六本木7-22-1
TEL: 03-6439-6162 / 6164 【担当：垣内 恵美子 / 志村 聖子】
E-mail: gripsculture-ml@grips.ac.jp
http://www3.grips.ac.jp/~culturalpolicy/